

平成28年度 豊山町町民討議会議・シンポジウム プログラムと記録

H29.1.22（日）

テーマ

- ラウンド1:『豊山町の魅力を高めるためには?』を考える
- ラウンド2:『町民討議会議の今後について話し合う』

10:00

ステップ1：はじめに

- 15分
 - ・本日の町民討議会議の目的について
 - ・町長あいさつ
 - ・本日のプログラムを説明します。

【ラウンド1】『豊山町の魅力を高めるためには?』

10:15

ステップ2：まちづくりサポーターが誕生するまで

- 10分
 - ・豊山町では、2011年から5年間にわたり、毎年無作為抽出によって選ばれた多くの町民の方達とまちの将来について話し合いを重ねてきました。その経緯と参加者の方達を中心に誕生した「まちづくりサポーター」についてご紹介します。

10:25

ステップ3：寸劇「井の中の豊山町」 [問題提起]

- 15分
 - ・豊山町のことを知らない人の多さに衝撃を受ける豊山の高校生。「もっと豊山を有名にしたい、もっとイメージをアップしたい、憧れを抱かれる町にしたい!」
 - ・「豊山町のイメージアップ」は、単に高校生の個人的欲求を満たすだけではありません。全国的に少子高齢化が進み、「足による投票」とも言われる転出入により、住む自治体を選択される現在、行政にとっても重要な課題です。豊山を有名にするには、魅力を高め、伝えていくことが必要です。そこで、ラウンド1のテーマは「豊山町の魅力を高めるためには」です。

10:40

ステップ4：町の魅力と「豊山町が有名になるPR方法」を考える [グループ討議]

- 40分
- ①「豊山町の魅力を高めるためには？」について考えるために、豊山町に住んでよかったと思える魅力を見つめ直すことから始めましょう。ポストイットによいと思う魅力と考えられる点を書いてシートに貼ってください。
 - ②豊山町の魅力を高めるために、①の結果を参考に「豊山町が有名になるPR方法」を考えてください。有名になることと豊山町の魅力がどのように関係があるのかを考えて、誰に対してどのような情報発信をしていくのが、具体的なPR方法を提案してください。

11:20

ステップ5：グループのまとめをそれぞれ発表してもらいます [発表]

- 40分
- ・それぞれのグループでまとめた「豊山町が有名になるPR方法」を全体場で発表してもらいます。

【豊山町の魅力】の結果

提案された豊山町の魅力
1)大手・有名なものがある（イチロー、MRJ、エアポート・・・） 2)大きな会社がある 3)空港がある 4)エアポートがある 5)県営空港のPRをする（例えば姉妹都市） 6)飛行機の町 7)飛行機の町（MRJ） 8)MRJ 9)MRJの生産拠点がある（他の市町にない） 10)鈴木一郎の出身地（大会がありスポーツ振興に協力している） 11)イチロー
1)伝統文化があり継承されている（厄祭行事、木やり、子供ずもう） 2)豊山町の伝統行事（厄祭等） 3)豊山町内の文化財（歴史）をPRする
1)小さい町だが、都心に近い 2)交通のアクセス（利便性） 3)車の便がよい
1)年代に関係なく住みやすい町 2)くらしやすい 3)生活に必要な建物が小さい町の中にそろっている
1)神明公園がある

- 2) スカイプールがある
- 3) 若い世代が増えている
- 4) 自然が豊かである

- 1) 財政が豊かである・・・かな？
- 2) 茶の間でわかる行政（とよやまチャンネル）

【豊山町のPR方法】の結果

提案された豊山町のPR方法
<ol style="list-style-type: none"> 1) ミッドランドシネマでCM（MRJ、くらしやすさ、厄祭） 2) 広報とよやまでPR 3) テレビの放映（とよやまチャンネル） 4) 地空人を活用する 5) PR紙を作成して公共（バス、空港ロビー）に設置 6) HP、SNSを作り、その広報に「まちサポ」の人達にもなってもらい町の顔にする（インターネットの活用） 7) 国道に神明公園の目印の看板を設置する 8) スカイプールは駐車場料金と利用時間の看板（大きく）の設置
<ol style="list-style-type: none"> 1) どじょうでおみやげやB級グルメを作る 2) 神明公園を大きく、使いやすく（喫茶、日陰、グラウンド、老人ホームなど） 3) 神明公園でイベントを開く（どじょう寿司、野菜市） 4) 伝統文化ー町外の人への参加の機会をつくる。交流会を募集する
<ol style="list-style-type: none"> 1) 豊山の名前を冠する 2) 航空祭に便乗して、イベントを開き豊山に人を呼び込む 3) ジャーナリスト達の「ネタ」になりやすいよう、MRJなどに関係のあるものを作る（Boonの改装など） 4) 人を呼び込むためにタウンバスの本数を増やす
<ol style="list-style-type: none"> 1) MRJー見学コースをつくってもらう。航空イベントの開催 2) イチロー君にPRしてもらう <ul style="list-style-type: none"> ・イチロー飛行機を名古屋空港に発着させるとか、PR動画に出演してもらうとか・・・ ・イチロー記念館を社教センターに一部移設する

- ・結果について「まちサポ」メンバーに語ってもらいます。
『豊山の高校生達は・・・』

●●●●●●●●●● 昼休み・席替え（60分） ●●●●●●●●●●

※【第1ラウンド】のグループで昼食を取って下さい。席替えは【第2ラウンド】前にします。
12:50までには席にお戻り下さい。

【ラウンド2】『町民討議会議の今後について話し合う』

13:00

ステップ6：これまでの町民討議会議を振り返ります [情報提供]

- 20分 ・これまで5回実施されてきた町民討議会議の概要と成果、アンケート結果について報告します。

13:20

ステップ7：豊山町町民討議会議の意義と可能性 [情報提供]

- 20分 ・豊山町で5年間継続実施された町民討議会議の意義について国際的な視点も交えて解説し、町民討議会議の可能性について解説してもらいます。
ミ二講座：篠藤明德（別府大学教授）

13:40

ステップ8：豊山町町民討議会議の継続を提案します [情報提供]

- 10分 ・まちづくりサポーターの方から、今後10年の豊山町町民討議会議の継続と目標について提案してもらいます。

13:50

ステップ9：町民討議会議の検討テーマを話し合ってください

[グループ討議]

- 50分 ・今後町民討議会議で是非話し合いたいテーマをグループで話し合って3つ提案してください。

【提案された検討テーマ】の結果

提案された検討テーマ[個別の票数]	類似票数
1)公共の場の今後の活用 (公園、町道整備⇒世代交流の場、コミュニケーションの場) [8] 2)神明公園の利用[6] 3)神明公園の見直し(緑を多く、もっと広く) [5] 4)神明公園の有効活用の方法[3] 5)既存の町資源のアピール方法 (知らない人がいる、使用者のモラル、活用されていない) [3]	25
1)高齢者と若者のコミュニケーション[11] 2)若い世代と高齢世代の交流方法[7]	18
1)交通問題[8] 2)年代を問わず住みやすい町、交通網(公共交通、バス停整備、道路) [8]	16
1)防災について[6] 2)防犯・防災[6]	14

3)災害や安全確保に対して地域での活動プラン[2]	
1)若い世帯が子育てしやすい町づくり[9] 2)しいの木（コミュニティ）[4] 3)すみやすい町づくり（高齢者にやさしい、子どもを育てやすい等）[1]	1 4
1)高齢者の介護・医療の充実[6] 2)社会福祉の充実 （グループホームの建設や学校への出張授業や協議会の日常活動）[4] 3)福祉[2]	1 2
1)名古屋市との合併問題[7] 2)小さい自治体の特長を生かしたプランと財政確保[5]	1 2
1)文化財・伝統行事等の保存について[4] 2)豊山の伝統文化を継承していくには？[3]	7
1)まちサポの活動の町政への反映（反映の確認、意識調査）[1]	1



14:50

ステップ10：グループのまとめをそれぞれ発表してもらいます [発表・投票]

- 30分
- ・グループでまとめた3つのテーマについて全体の場で発表してもらいます。（1グループ3分以内でお願いします）
 - ・発表を聞いて共感したテーマを個人の考えでシール投票します。（一人3票）

15:20

ステップ11：成果の確認とまとめ

- 5分
- ・まちづくりサポーターと今日の町民討議会議の成果をまとめます。
- 5分
- ・最後に個人で提案カードを書いてください。

【提案カードのまとめ】

●まちサポへのメッセージ

- ・いろいろな提案がありましたが、ぜひ、まちサポメンバーの若い感覚で、実行していただきたいと思います。ただ、教育は政治の根幹であるため、そこへ働きかける活動を忘れずに行ってほしいと思います。
- ・今日、町民討議会議に参加して、まちづくりサポーターの誕生に感動しました。これからは、まちサポを中心にして私の大切な豊山町を安心して世代交代ができます。まちサポの人たちの夢を少しでも協力してサポートして行きたいと思います。
- ・小さな町だからこそ、住みやすい町作りを皆で協力し合えると本日のシンポジウムに参加して思いました。まちづくりサポーターの活動に楽しみながら協力したいと思います。
- ・まちサポの方たちの“やる気”にまず強い感動を得ました。このエネルギーが町づくりに生かされるために“まちサポ”の活動自身をもっとPRしていくことが必要ではないでしょうか。広報とか、広報の別刷

りとかで宣伝されますよう提案いたします。そして、新しいメンバーを得て、さらに活躍の場が広がっていくことを期待しています。

●もっと若い人に参加してほしい

- ・中間層（30～40代）の人の意見がほとんどない。もう少し、小規模（10～20人）で、金曜の夜などなら、集まるのではないのでしょうか？MRJとか神明公園やイチローばかりクローズアップされて、もうあきあき……。それ以外でテーマを絞った方がよいかも。
- ・新しい人が入ってきており、今までとはちがった問題も出てくると思います。若い人とのコミュニケーションが課題だと思います。今回の場やイベント等で若い人を呼びこむことを考えてはいかがでしょうか？
- ・こういった町民会議は独特で、なおかつ自由性が高いので続けて欲しい。中高生の会議への興味のうすさを何とかしたい。中高生の移動手段がバスと自転車なので車社会のような今は改善を行いたい。
- ・なるべく若い方に多く参加して頂けたらと思います。
- ・40代、50代の方がもっと多く参加を希望します。広報に大々的にのせてほしいです。（参加してとても良かったので）

●町民討議会議に参加してよかった

- ・豊山町発展に向け一層の努力を町民一人一人が頑張りたい。
- ・町民討議会議に参加することで自分の視野を広げることが出来た。
- ・町民討議会議に参加することができ、いろいろ学習できたことを嬉しく思います。ありがとうございます。豊山町がより発展することを願っています。
- ・ありがとうございました。
- ・町民の一部の意見でも取り上げて、議論して下さった事は大変うれしく思いました。豊山町の成長を願っております。
- ・役場の皆様はご苦労様でした。町の為の努力は大切ですね。
- ・小さい豊山町ですが一生懸命町民のために頑張ってもらっているようでうれしく思いました。
- ・豊山町町民討議会議での学びは、これからの生活をよりよくする為にも大変よい経験となり希望が持てました。
- ・シンポジウム、誠に参考にさせていただきました。
- ・町民であるということを実感しました。

●こんな事を話し合いたい

- ・①高齢者と若い世代のコミュニケーションについて、②住みやすい豊山町にするにはどうしたら良いか？若い人の意見を聞く。
- ・年代を問わず住みやすい町、交通網（公共交通、バス停整備、道路）、高齢者と若者とのコミュニケーションの拡充（時期と場所）、有意義な討議会に参加させて頂き今後機会ある毎に参画して行きたいと思えます。
- ・①高齢者と若者のコミュニケーション、②防犯・防災、③福祉（子育て、公園の利用方法）、④町民から提言、提案を受ける。
- ・高齢者の住みやすい町づくり、若い世帯の住みやすい町づくり。
- ・伝統文化の参加門戸を広げることで、世代コミュニケーションができないか。（地域の人と新しく転入した人、若者と高齢者）、名古屋市合併問題
- ・名古屋市との合併問題（○若い人の意見、○高齢者の意見）、福祉のあり方
- ・大きいテーマですが、合併問題は避けて通れない課題だと思います。
- ・名古屋市との合併についてのメリット、デメリット、町の考え、方向性をもっと周知していただくと良いと思います。
- ・①神明公園を広く、“老人”も使用できるように ②名古屋市と合併も考えてみてはいかがでしょうか？ ③40代、50代の人達の討議会をしてほしい。
- ・既存の施設の機能をあまり知らない人がいます。（例：神明公園の施設など）町はもっとアピールしてもらいたいです。
- ・神明公園の見直し。今回の魅力について考えが浮かばなかった事の一つ。子供達が遊んでいるのを良く見かけるが、お年寄り達との関係を気がつかなかった。全体の中で見直しを考えても良いのでは……。

- ・市バスの先ず1区延長から。町営バス停の完備（雨対策屋根付きベンチ）
- ・豊山町の発展には交通問題が重要ではないかと思えます。より良い町づくりのために。
- ・①公共交通網の充実、②道路整備、③名古屋市営バスの町内への乗り入れ、④豊山町の伝統文化、木遣りを守っていきます。
- ・空き耕作地をお願いしてレジャー農園を作っていただきたい。年寄りの健康とコミュニティの場所としてもいいと思えます。
- ・①挨拶の励行（おはよう、こんにちは、他） ②各個人個人がマナーを守る ③実近な事から実行
- ・住む環境が大切だと思うので、緑を多くする事、必要です。豊山の道路周辺にはゴミも多く、この辺から見直してください。
- ・多様化する福祉、特に豊山町は、福祉の独特のプランで行われていますが、他の市町村とくらべ、わかりにくいし、意見も活性化されていない。もっと住民に対し、もっとアピールしてほしい。
- ・パソコンのオンラインの制度化で町から町民の連絡網の構築の作成とかの話も出ていたと思うのですが、消滅してしまったのでしょうか。住民の安全確認に役立つのではと思っていましたが残念です。
- ・住み良い町、町民意識アンケートの実施、分析、公表を望みます。
- ・出た意見に対し町や役所が対応していくのか、後々になるのか、出来そうかそうでないかの可能性、出来そうにないのならどこまでやれるのか検討してほしい。